



外来植物除去活動

水辺にはびこるイネ科の外来植物チクゴスズメノヒエを手作業で取り除きます。場所など詳細は裏面をご覧ください。

11月13日(土) 9:00~ 金沢市大場地区の農業排水路

11月14日(日) 9:00~ 指江第1揚水機場周辺の水路

外来植物チクゴスズメノヒエを、定期的に手作業で取り除くことによって、

- ・水面を覆う群落の形成が妨げられ、水路の水が流れ、排水機能が維持されます。
- ・水が流れることで、水質の悪化やにおいの発生を防ぐことにつながります。
- ・在来の水生植物のアサザなどが守られ、水生動物もすみやすくなります。

住民、地元生産組合、企業、大学、管理者、NPOらによる毎年の協働作業によって、水辺環境が守られています。今年も多くの参加・ご協力をお願い申し上げます。

実施 河北潟地区外来植物対応方策検討会

河北潟の水辺を守り隊、グリーン・アース農地・水・環境保全組織

協力 河北潟沿岸土地改良区、河北潟干拓土地改良区、NPO法人河北潟湖沼研究所

里山ポイント
もらえます



河北潟地区外来植物対応方策検討会の参加団体／石川県農業政策課、石川県自然保護課、石川県河北潟基幹管理所、石川県農林総合事務所、金沢市、かほく市、津幡町、内灘町、河北潟干拓土地改良区、河北潟沿岸土地改良区、グリーン・アース農地・水・環境保全組織、河北潟環境対策期成同盟会、金沢星稜大学、河北潟自然再生協議会、北陸農政局、NPO法人河北潟湖沼研究所、河北潟生産組合連合会、八田土地改良区、八田町生産組合、才田土地改良区、才田町生産組合、潟端生産組合、いきいき農園

外来植物チクゴスズメノヒエ除去活動 2021年の活動場所と内容



外来植物除去活動は、水辺にはびこるイネ科の外来植物チクゴスズメノヒエを、ひも付きイカリやレーキ、鎌などの道具を使って、手作業で丁寧に取り除きます。取り除いた外来植物は、そのまま放置するとまた定着しますので、すべてトラックに積み込み処分します。根を張っていることから、重たい泥とともに取る場合もあり、非常に体力を要します。また、泥で全身が汚れますので、長靴、雨具を着用して作業することをおすすめします。



① 金沢市大場地区の水路

日時: 11月13日(土) 9:00~11:00

集合: 柳瀬川つつみ公園駐車場

② かほく市指江地区の水路

日時: 11月14日(日) 9:00~11:00

集合: 指江第一揚水機場前



準備物: 雨具、長靴、タオル、防寒具

参加対象: 中学生以上

※雨天決行ですが、暴風、大雨警報が発令された場合は中止となります。

▶ 参加申込み

メールかファックスにて、下記のいずれかの機関に**参加希望日、お名前、ご住所、電話番号**をお知らせください。

・ 河北潟沿岸土地改良区

メール info@k-engan.or.jp ファックス 076-255-3319

・ NPO法人河北潟湖沼研究所

メール info@kahokugata.sakura.ne.jp ファックス 076-255-6941